

TS-2220/TS-2560リリースノート

2020年6月

■：機能追加、▲：機能改善、□：仕様変更、●：不具合修正、○：脆弱性対応

バージョン	日付	TS-2220					内容
		TS-2560 GNSS	GNSS	テレホンJJY	FM	長波JJY	
2.2.0	2020年5月7日	■	■	■	■	■	ハードウェア状態の表示機能に電源、温度、オシレータ、RTC、ファンの状態を追加
		■	■	-	-	-	GNSSの衛星マスク機能に、SNRマスク/仰角マスクを追加
		■	■	-	-	-	GNSSの衛星情報の表示機能に衛星種別の表示を追加
		-	-	-	-	-	▲ 光テレホンJJYとGNSSを同時に使用した際に、NTP同期先としてGNSSが優先的に使用されるように改善
		□	□	□	□	□	Web/CLIから確認可能なNTPクライアントリストの表示上限を500件(固定)に変更
		□	□	-	-	-	GNSS受信機の新リビジョンに対応 新リビジョンのGNSS受信機を搭載している機器は本バージョン以降のファームウェアでのみ利用可能です。v2.1.0以前のファームウェアにはバージョンダウンできませんのでご注意ください。 GNSS受信機のリビジョンは装置のシリアル番号で判断できます。詳細に関しては弊社にお問い合わせください。
		○	○	○	○	○	NTP脆弱性に対応 (ntp-4.2.8p14で発表された脆弱性)
		●	●	●	●	●	「::」による省略およびその他に「:」を含むIPv6のSNMPマネージャに対して、SNMP Trapが送信されない不具合を修正
		●	●	●	●	●	SNMPで取得可能な文字列情報に不定文字が付加される不具合を修正
		●	●	●	●	●	SNMPマネージャの設定削除が正しく反映されないことがある不具合を修正
		●	●	●	●	●	ルーティング設定において宛先アドレスをネットワークアドレス(192.168.0.0/16など)以外で指定した場合、システムに正しく反映されないことがある不具合を修正
		●	●	●	●	●	Webでアクセスした際に、ローカルタイムが表示されないことがある不具合を修正
		●	●	●	●	●	Webで既存設定を上書きする形で設定変更する際に、下記の入力をするすると設定が反映されずに既存設定が消去される不具合を修正 ・IPアドレスで設定可能な項目で、0.0.0.0を入力 ・FQDNで設定可能な項目で、256文字以上の文字列を入力
		●	-	-	-	-	●(※2) Webで設定失敗画面に誤遷移することがある不具合を修正
		●	●	●	●	●	Webでエクスポート実行時に、エクスポート実行のコマンドログが記録されない不具合を修正
		●	●	●	●	●	“export tech-support”コマンドのキャンセルが正しく実行されない不具合を修正
		●	●	●	●	●	“export tech-support”コマンドの競合エラーが発生した際のエラーメッセージを修正
		●	●	●	●	●	“clock set”コマンドで指定可能範囲外の秒数が入力できてしまう不具合を修正
2.1.0	2019年6月17日	●	●	●	●	●	不要なエラーメッセージ出力を抑制
		-	-	-	●	-	時刻取得成功を示すログ内容の一部が、正しく出力されない不具合を修正
		▲	▲	-	-	-	SNMPトラップのGNSSエラーの条件を見直し、特定状況で毎秒出力となる事象を改善
		□	□	□	□	□	SSHを有効にしている場合のSSHポートフォワーディング機能を無効化
		●	●	●	●	●	LI=11配信時にLED3が点灯することがある不具合を修正
		●	●	●	●	●	前面パネル操作による日時設定変更に失敗することがある不具合を修正
2.0.0	2019年05月15日	-	-	-	-	-	▲ 光テレホンJJYの発信タイミングが分散するよう改善
		-	-	-	-	-	□ 光テレホンJJYの時刻源クロックがホールドオーバーに遷移した際に出力するログレベルを他タイプに合わせ調整
		■	■	-	-	-	TS-2560に対応
		-	-	-	-	-	■ 光テレホンJJYに対応
		■	■	■	■	■	装置内温度異常時にシステム停止する機能を追加
		■	■	-	-	-	NMEA0183センテンス(GNSSからの衛星情報)をCOMコネクタより出力する機能を追加
		■	■	-	-	-	GNSSのケーブル伝搬遅延時間を設定する機能を追加
		■	■	-	-	-	GNSSの測位モードをデフォルト値に戻すコマンドを追加
		○	○	○	○	○	NTP脆弱性に対応 (ntp-4.2.8p11で発表された脆弱性、CVE-2016-1549/CVE-2018-7170)
		○	○	○	○	○	Linuxカーネル脆弱性に対応 (CVE-2018-5391)
		●	●	●	●	●	NTP統計情報にごく稀に不正な値が記録される不具合を修正
		●	●	●	●	●	CLIから不正なタイムゾーンを設定できてしまう不具合を修正
		●	●	●	●	●	複数端末からのCLI操作時にごく稀にエラーが発生することがある不具合を修正
		●	●	●	●	●	WebからWeb/CLI設定の変更操作時にごく稀に接続設定が無効になる不具合を修正
		●	●	●	●	●	web/CLI/前面パネルからhttpのallow-hostを設定して再起動すると設定が反映されない不具合を修正
		●	●	●	●	●	SNMPトラップのVariable bindingsの値が稀に異なる値となる不具合を修正
		●	●	-	-	-	GNSSの衛星マスク値の有効範囲が誤っている不具合を修正
1.1.0	2018年05月15日	-	-	-	-	-	新規リリース

※リリース日は出荷日と異なりますので、製品のバージョン確認をお願い致します。

(※1) 光テレホンJJYはセイコータイムマネージドサービスでのみご利用いただけます。

https://www.seiko-sol.co.jp/products/time_server/time_server_lineup/time_managed_service/

(※2) TS-2560のみ該当いたします。